

チャリロト協賛 松本秀人杯争奪戦

熊本競輪〔F I〕

熊本 **けいりん**
ニュース



9/28日・29月・30火

電投番号 **87#**

S級戦展望 全国から強豪集結

今回のF Iはチャリロト協賛松本秀人杯に全国から強豪が集結。北日本からは話題のルーキー山崎歩夢（福島）に絶好調、櫻井祐太郎（宮城）の大砲2門。使えるのは実績の大槻寛徳（宮城）。関東代表は何でもやれるが今回に関しては自力に決めた長島大介（栃木）。南関東はやや小粒だが調子上げて菅原大也の自力にメーカー内藤秀久の神奈川コンビ。中近の1班は藤田勝也（和歌山）に松岡篤哉（岐阜）、2人共に予選突破もおぼつかない調子。瀬戸内は昨年後半から大ブレイクしてる石原颯（香川）には衰え知らずのベテラン桑原大志（山口）に2班なので予選スタートの渡部哲男（愛媛）。九州は祖父秀行氏の弟秀人氏の冠が付いた大会に張り切る松本秀之介に松川高大の地元熊本コンビに高得点、小川勇介（福岡）。その他で準決に乗って来そうなのは池田良（広島）三宅達也（岡山）



松本秀之介 選手 長島 大介 選手

石原 颯 選手 櫻井祐太郎 選手

大塚玲（神奈川）柿澤大貴（長野）長田龍拳（静岡）兼本将太（熊本）山根将太（岡山）梶原海斗（福岡）甲斐俊祐（大分）。この中から難関を突破しそうなのは若さと勢いで山崎歩夢、近況戦歴上位の櫻井祐太郎に展開に恵まれる大槻寛徳の北日本3人。長島大介は単騎でも乗って来る真の実力者。瀬戸内からは上位の点数を有してる石原颯は無条件。これで5名。残り2名は九州から松本秀之介と小川勇介。予備の1番手は桑原大志で2番手は渡部哲男。展開はチャレンジャー山崎歩夢が前を取れば突っ張るし、後攻めの際はカマシ。櫻井祐太郎が続きS級3度目の優勝に王

A級戦展望

A級もS級と同じで全国輪旋。北日本は特別昇班後も強烈なパワーで大活躍してる佐々木亮太（青森）は現役レーサー健司（76期）の長男、高校まで野球をやった逸材、戦法は逃げ・捲りの自力。連携するのは熊本3度目に成る同姓で同支部の佐々木祐太（岩手）。関東はA級に降格のオールラウンダー安彦統賀（埼玉）、S級で100点をオーバーしてた真の実力者。連携するのは500勝に残り38勝の自在、櫻井学（群馬）。中部は来期は初S級当確の自力型、南儀拓海（富山）。九州には目ぼしい選手はほぼゼロなので残り2人は瀬戸内から熊本新バンク4度目のホープ遠藤拓巳（香川）と来期初S級当確の野崎将史（岡山）。展開は北日本と瀬戸内の争いを安彦が捲り、櫻井と

手。大槻寛徳の2着が世間の一番人気。今年もS級勝利数でトップを走ってる石原颯がやりたいのは単騎を良い事にじっくり溜めての強烈捲りでV奪取。長島大介は東と言う事で北の後から捲りを狙うのでは。優勝は喉から手が出る程欲しい松本秀之介は自力では北日本には到底及ばないので西日本は一つと言う事で今回に限り、同期で1歳上の石原に任せる選択肢も。展開を読む術には長けてる小川勇介は熊本の長い直線を考えて松本には石原の番手に行つてはどうかとアドバイスするのは。そこでの本命は松本。対抗は小川。同等の狙いは櫻井・大槻・山崎の北日本トリオ。



野崎 将史 選手 遠藤 拓巳 選手

安彦 統賀 選手 櫻井 学 選手

で関東ワン・ツー。押さえは熊本に強い佐々木祐太の番手捲り。大穴は単騎、南儀の一発が狙いに成ります。

頑張れ！ 熊本

級班	選手名	年齢	期別	BK数
S1	松川 高大	36	94	0
S1	松本 秀之介	25	117	1
S2	兼本 将太	28	117	0
S2	松本 憲斗	28	119	3
A1	徳永 泰粹	22	123	4
A2	小山 峻汰	25	125	3

S級戦出場予定選手(成績は7月31日現在)

級班	選手名	年齢	府県	期別	BK数
S1	桑原 大志	49	山口	80	0
S1	大槻 寛徳	46	宮城	85	0
S1	内藤 秀久	43	神奈	89	0
S1	小川 勇介	40	福岡	90	0
S1	池田 良	39	広島	91	0
S1	藤田 勝也	37	和歌	94	0
S1	松川 高大	36	熊本	94	0
S1	長島 大介	36	栃木	96	2
S1	松岡 篤哉	43	岐阜	97	0
S1	菅原 大也	34	神奈	107	7
S1	櫻井 祐太郎	26	宮城	117	11
S1	石原 颯	25	香川	117	11
S1	松本 秀之介	25	熊本	117	1
S2	岩本 和也	50	石川	76	0
S2	三宅 達也	48	岡山	79	0
S2	浦川 尊明	49	茨城	80	0
S2	伊勢崎 彰大	46	千葉	81	0
S2	中村 良二	50	福岡	81	0
S2	小林 圭介	49	茨城	83	0
S2	渡部 哲男	45	愛媛	84	0
S2	上田 裕和	44	三重	86	0
S2	近藤 俊明	47	神奈	87	0
S2	大塚 玲	44	神奈	89	0
S2	安部 貴之	42	宮城	92	0
S2	鷺田 幸司	39	福井	92	0
S2	山口 貴弘	41	佐賀	92	0
S2	北村 信明	39	徳島	93	0
S2	岡 光良	43	埼玉	94	0
S2	柿澤 大貴	36	長野	97	1
S2	角 令央奈	38	福岡	98	1
S2	岡田 泰地	33	栃木	100	0
S2	坂本 周作	33	青森	105	0
S2	西田 将士	41	長崎	105	0
S2	久保田 泰弘	30	山口	111	1
S2	山口 龍也	30	長崎	111	0
S2	伊藤 奎	26	福島	115	0
S2	村上 竜馬	29	広島	115	4
S2	太田 龍希	25	埼玉	117	8
S2	片桐 善也	31	新潟	117	6
S2	長田 龍拳	24	静岡	117	10
S2	内藤 久文	33	愛知	117	6
S2	兼本 将太	28	熊本	117	0
S2	山根 将太	28	岡山	119	6
S2	近藤 翔馬	27	愛媛	119	2
S2	松本 憲斗	28	熊本	119	3
S2	常次 勇人	23	大阪	121	4
S2	甲斐 俊祐	27	大分	121	4
S2	梶原 海斗	26	福岡	123	9
S2	山崎 歩夢	20	福島	125	4

A級戦主力選手(成績は7月31日現在)

級班	選手名	年齢	府県	期別	BK数
A1	櫻井 学	45	群馬	84	0
A1	野崎 将史	38	岡山	109	0
A1	安彦 統賀	26	埼玉	121	4
A1	南儀 拓海	26	富山	121	10
A1	佐々木 祐太	25	岩手	123	5
A1	徳永 泰粹	22	熊本	123	4
A1	遠藤 拓巳	25	香川	125	7
A2	佐々木 亮太	21	青森	125	8
A2	藤井 優希	26	山口	125	11

テレビ実況中継予定

9月28日(日) 9月29日(月) 9月30日(火)

スピードチャンネル 691ch
〈10:00~17:00〉

熊本けいりん公式YouTubeチャンネル



<https://youtube.com/@kumamotokeirin87>

熊本けいりんホームページ



<https://www.kumamotokeirin.jp/>

開門時間

3日間とも午前9時45分

S級戦決め手別1、2着

差	し	—	逃	げ	(18回)		
差	し	—	差	し	(16回)		
ま	く	り	—	ま	く	り	(14回)
差	し	—	ま	く	り	(12回)	
逃	げ	—	ま	く	り	(12回)	
ま	く	り	—	差	し	(10回)	
逃	げ	—	差	し	(5回)		
ま	く	り	—	ま	く	り	(4回)
差	し	—	ま	く	り	(4回)	
ま	く	り	—	逃	げ	(3回)	
逃	げ	—	ま	く	り	(1回)	
逃	げ	—	逃	げ	(0回)		

(2025年1月~2025年7月)

バンク情報

◎石原 颯(香川) 25才117期生

昨年はS級トップの44勝で最多勝に輝き、香川輪界トップの座に就いた弾丸レーサー。陸上競技で鍛えた強靱な肉体に抜群の運動能力は四国NO.1 犬伏湧也に勝るとも劣らず、キッカケさえあれば天下取りも夢で無い器。今年は昨年以上で逃げと捲りをバンバン決め、7月終了時点で29勝の荒稼ぎ。熊本は脚質マッチのバンクであれば人気を優先する運行で狙うは優勝のみ。

◎松本秀之介(熊本) 25才117期生

祖父(秀行)の弟、秀人氏の冠が付いた大会と言う事で、街道を父秀浩(45期引退)の車誘導で乗り込み、仕上げはバンクで弟、秀之慎等と実戦練習をやっているのが日課。家に帰れば美人レーサーの嫁(南円佳)と可愛い盛りの一匹種が疲れを癒してくれるのが原動力に成って居り、獲るしかない立ち場。自分でやっても良いが、強力北日本相手なら同期、石原颯とのドッキングは大いに考えられる。

◎山崎 歩夢(福島) 20才125期生

特別(GI)9冠の偉大な父芳仁(S1)の格好良い姿を見て育った事で高校に入ると同時に自転車競技をスタート。ナショナルチームの誘いを断り、日本一を目指して父とマンツーマンで練習しているのがチャレンジ、1・2班戦の特別昇進。S級では早々に落車の洗礼を浴びたが、父の教えを守り、逃げに徹しているのは好感度大。スケールの大きい運行でファンを魅了する。

◎長島 大介(栃木) 36才96期生

自転車競技の名門、作新学院を優秀な成績で卒業した逸材は自力自在の運行でS級上位に君臨。記念優勝2回もだが特別でも活躍しているのに今イチなのは器用に走りたがる性格。もっと欲を出せば特別を獲ってのグランプリ出場は夢でない能力に環境。S・Sの真杉匠は高校の後輩で宇都宮バンクに入れば一緒に練習してる間柄。単騎は望む処で狙うは捲り優勝。

◎櫻井祐太郎(宮城) 26才117期生

和田圭(92期)の教えを忠実に守り、逸材揃いの117期を在所成績8位で退所したホープは目立たずS級に上がり、それなりに活躍してたが一年半前から突然ブレーク、力強い逃げと捲りで今期から1班に復帰、前期3月の別府決勝はダービーVでグランプリを決めている吉田拓矢を撃破する捲りでブク切り、S級初優勝。熊本の新バンクは2度目なので不安はゼロ。3度目のVが狙い。

◎大槻寛徳(宮城) 46才85期生

現在でもカーボンフレームに大ギヤなら1000mTTを1分2秒前半で走破するとならないベテラン。チャンスは物にする脚には常に仕上げて居り、それがこの安定した成績。熊本の新バンクも3度目なら不安はゼロ。今回は北日本での開催でもないのに、山崎歩夢・櫻井祐太郎に行けるとは正に両手に花状態。初日特選は櫻井で準決は山崎が待っている。

◎小川勇介(福岡) 40才90期生

心酔してる師匠(吉岡稔真)が立ち上げた「不動會」を兄弟子の園田匠と支えながら弟々子達と早朝から練習に打ち込んでいるのが衰え知らずの好成績。特別・記念の常連に定着、大ヒットこそないが、チャンスは逃がさないのは培った勝負強さ。今年は随所で落車が続く、調子崩した時期もあったが7月高知F Iを阿部将大の頑張りや南修二・松谷秀幸を相手に優勝決めたのが現在の調子。

次回開催案内

※♥はガールズを含む開催

- 熊本 F I デイ開催 1月27日(火)・28日(水)・29日(木)
- 熊本 F II モーニング7 2月3日(火)・4日(水)・5日(木)
- 熊本 F II ミッドナイト♥ 2月11日(水・祝)・12日(木)・13日(金)